

活動報告書

団体名	ボランティアグループB3
実施事業	ボランティア活動拠点整備事業
実施期間	2019年9月20日～3月31日
助成金額	98,000円

実施した事業の内容・成果

<実施内容>

台風15号による被災者と被災地への支援活動を目的に、各地からのボランティア受け入れの拠点を設置しました。

<実施詳細>

被災家屋の屋根修復や家財片付けのボランティアを受け入れ、そのマッチングや事務作業、休息や着替えなどに活用が当初の主な予定でしたが、被災者の相談所や地元ボランティア希望者の研修所になったりと活用させて頂きました。

何より避難所暮らしの方が息抜きにと来所されることが多く、ご自身で久しぶりに料理をなさりたい方や、人前では話せない事だからと相談に来られたり、ボランティア以上に地元の方々に活用されました。

<成果>

上記実施詳細にも記しましたが、一つの建物が異なる様々な使い方で、支援者と受援者の双方に必要であることを痛感しました。

その知見が最大の成果であり、よりパブリックな場所を生み出すべく2020年度の取り組みとして新たな動きに繋がりました。

活動の様子

各地からのボランティア以外にも、被災地域の住民さんやボランティア希望者の勉強会など、多岐にわたり活用いたしました。



避難所訪問



避難所で夕食の炊き出し



支援物資の仕分けや炊き出しの準備も拠点にて安心して行えました。



決算報告

収入

費目		金額(円)
2019 千葉県台風・豪雨災害支援基金助成金		98,000
その他	自己資金	2,000
収入合計		100,000円

支出

費目	算出根拠	金額(円)
拠点設置費	月@20,000円×5か月分 (2019年10月11月12月2020年1月2月)	100,000
支出合計		100,000円

寄付者へのメッセージ

当初は各地からのボランティアを受け入れマッチングや事務作業、休息や着替えなどに活用の予定でしたが、被災者の相談所や地元ボランティア希望者の研修所になったりと、本当に活用させて頂き感謝申し上げます。

何より避難所暮らしの方が息抜きにと来所されることが多く、ご自身で久しぶりに料理をなさりたい方や、人前では話せない事だからと相談に来られたり、ボランティア以上に地元の方々にも活用され、被災地にはこういう場所が不可欠なのではと改めて学ぶ機会になりました。

今後の活動

新年度も活動継続で、同様に拠点運用の予定です。

とはいえ県外移動も困難な中で、4月5月の利用は休止状態で、6月より継続予定です。